



### 東北地方

#### 岩手縣盛岡市上ノ橋の竣

工

盛岡市内上ノ橋の架橋工事は竣工し十一月十四日盛大に渡橋式が行はれた。同橋は固と南郡政行が正平年中の歌詠の功に依り時の帝より勅許を得て陸奥國三戸の熊原川に架橋したものを後慶長年間に三戸から盛岡に移城の際移し來つて中津川に架けた由緒ある名橋であつた。

#### 岩手縣盛岡市内の道路網の設計

岩手縣地方都市計畫委員會では現在の盛岡市を擴大し大盛岡を實現せんことを企て其基礎として次の如き道路網の設計を立てた其實施は蓋し盛岡市に取つて重要な役割を演ずる次第である。

現在の市部においては停車場開運橋間延長二百三十八米を幅員二十二米の最大幹線路に設定する外幅員十八米の幹線三本(河南一、河北二)四千三百三十一米幅員十五米線十一本九千八百七十五米、十三米線七本六千五百八十三米、十一米線十五本二萬四千四百四十米、七米線六本一萬九百六十米、現郡部の區域においては十五米線二本二千八百十二米、十三米線一本一百一十米、十一米線十一本二萬四千六十五米、七米線二本三千九百四十四米、この各幹線總延長八萬六千

六十三米に及び、これを實現する總豫算は千九萬四千二百圓となるのである。

#### 秋田縣下岩瀬橋の新偉觀

秋田縣平鹿郡山内村土淵地内の縣道横手黒澤尻線の岩瀬橋は昨年流失したので工費一萬圓を以て架設中であつたが、此度竣工し十一月五日盛大な開橋式を舉行した。新橋梁はゲルバー式鐵筋コンクリート桁橋で長五〇・八〇米有效幅員四・五米で山間農村には目立つて立派なモダン橋で所謂平和街道の新偉觀を呈する事となつた。

#### 秋田縣の修路工夫其他の

選獎

秋田縣ニ於テハ道路修理ノ萬全ヲ期スル爲メ管内修路夫ヲ督勵シツ、アリシガ仙北郡大曲土木事務所管内ニ於ケル修路夫ノ作業能力ヲ優秀ナリト認メタル爲メ明治節ノ佳辰ニ當リ郡内町村長ヨリ據金セシメ修路夫一同(二十三名)ニ對シ大曲町中央館ニ於テ經濟部長、土木課長、地元縣會議員並ニ郡内町村長列席ノ上町村長會長ヨリ感謝狀ニ慰藉料トシ金一封ヲ添ヘ贈呈した。

又一面自動車運輸業平鹿郡横手町福島福市  
ハ自働營業路線自仙北太曲町四八軒ノ國  
道修理用トシテ「トラツク」ヲ購入シ愛護  
號ト命名シ常ニ自費ヲ以テ修理ニ專念セル  
爲メ縣知事ヨリ左記感謝狀ヲ贈リ其ノ功德  
ヲ表彰セルハ本縣ノ嚆矢デアル

感謝狀

秋田縣平鹿郡横手町

福島郡

資性温良常ニ公共ノ心ニ富ミ昭和七年旅  
客自動車運輸事業經營以來其ノ運行道路ニ  
ニ對シ私費ヲ投シテ修理ヲ行ヒ道路愛護ニ  
貢獻スル所甚大ナリ其ノ行爲洵ニ奇特トス  
仍テ茲ニ感謝ノ意ヲ表ス

昭和十年十一月三日

秋田縣知事

正五位勳四等

兒玉政介

## 關東地方

### 埼玉縣下正丸峠の開鑿

埼玉縣々道川越秩父線の正丸峠開鑿は昭  
和七年工費三十萬七百餘圓を以て起工し、

地方通信

爾來工事は着々進捗し秩父分の五千五百二  
十四米、川越分の七千九百三十七米は竣工  
し殘工事は千二百二十五米に過ぎないから  
明春早々全部竣工する有様である。

### 千葉縣道路愛護會の普及

千葉縣が道路維持、修繕に縣民の協力を  
求めて縣下市町村に道路愛護會の設立を奨  
勵する所があつたが今や殆んど全縣下に普  
及し現在設置町村百九十一、團體數二百八  
十四會員數六萬八千五百三十九名の多きに  
達し、これ等愛護會の改修受持道路延長は  
府縣道九十三萬二千九百七十四メートル、  
町村道二百四十五萬八千三十七メートル合  
計三百三十九萬一千一百一十メートルに及び各  
愛護會で一齊に事業を開始し道路愛護觀念  
養成に躍進を續けてゐる十一月十一日には  
香取郡古城村道路愛護會で「村の繁榮は道  
路から」の標語をかゝり村民百五十名を動  
員、府縣道鏡木千湯停車場古城村萬力地  
先一千二百メートルの路面不良直しを行ひ  
砂利を敷込み修理を行ふ等優良道路愛護會  
として縣土木課を感激せしめて居る。

### 千葉縣下の省營バス反對の叫び

鐵道省經營のバス運輸事業には千葉縣で  
の乗合バス業者、タクシー業者等を擧げて  
反對し其運動中々熾であるが周乘乘合自動  
車會社の如きは次の如き悲痛なる陳情書を  
其筋に提出した。

### 陳情書

當社は大正十二年郡内有志相計り株式會  
社を設立して一市三郡に涉る旅客交通の  
唯一機關として、茲に創業十幾星霜この間  
國有鐵道豫讃線の松山驛に延長を見其他幾  
多の犠牲を拂ひ困苦萬難を排し多年の忍苦  
に依り開始せし業礎の漸やく定まるを惟ふ  
而して昭和八年施行の自動車交通事業法並  
に關係諸法令により種々の改善を計ると共  
に本春四月壬生川町に巨費を投じ本店及修  
理工場を建築し、以て交通運輸の使命を彌  
が上にも達成し吾々畢生の事業として永き  
將來に望を懸け多年の辛苦に酬ひられんと  
する時、各地新聞紙上の報道によれば當社  
の最も重大なる生命線たる伊豫小松——横  
河原町間に省營バス運轉御計畫中の極業者

は勿論従業員一同驚愕措く能はざる所にして萬一鐵道省御計畫に依る同路線運轉實施の曉には残存線のみにては到底その經營難維持覺束なきは火をみるよりも瞭かにして加ふるに其の抱擁の下にある全従業員四十八名(家族百數十名)は忽ちにして生活の道を絶たれ、猶且つ全従業員は農山村たる本郡内土着民なるが故に他に職を求めんとするも途なく何卒前途の實狀御推察の上已に鐵道省に於いて御審議中の伊豫小松——横河原間の省營バス運轉計畫を此際斷然御中止方御高配に激り我社をして現狀通り事業の經營出來得る様特に御助力を賜り度茲に謹みて奉懇願候也

## 北陸地方

### 新潟縣の災害土木費割當額概算

新潟縣では昭和十年度災害復舊土木費を三百十一萬六百五十六圓と其筋より認められたので、道路費に對し下の如き割當を決定したとの事である。

## 道路

- (括弧内は工事所數) ▲北蒲八、二四六(二)
- ▲西蒲二、四九三(二) ▲中蒲二、五九三(三)
- ▲南蒲三、一八〇(一) ▲東蒲一、一八二(一)
- ▲三島七、九七九(四) ▲古志四、四五九(六)
- ▲北魚四、三六二(四) ▲南魚二、四九、二三〇
- ▲北魚四、三六二(四) ▲南魚二、四九、二三〇
- ▲中魚九六、〇二六(一九) ▲刈羽一〇、三八〇(二七) ▲東頸四九、〇四七(四〇) ▲中頸六五、〇四三(二九) ▲西頸二四、五三一(一一) ▲岩船一六、九九八(一一) ▲佐渡二〇、七七九(二〇) ▲計六六六、五三〇(二一九)

## 橋梁

- ▲北蒲五、五二九(六) ▲西蒲四、四七四(三) ▲東蒲二、八九二(二) ▲三島二、七七六(二) ▲北魚二、三三〇(三) ▲南魚一、三六、四三(一七) ▲中魚七八、一四四(五) ▲刈羽四、六三〇(二) ▲東頸二、六〇六(三) ▲中頸五、三三七(四) ▲西頸三、六二八(二) ▲岩船三、六六七(三) ▲佐渡三五六、三六六(五五)

### 富山縣の改修豫定路線

富山縣の第三次道路橋梁事業九百八十四萬圓は明年度から十ヶ年繼續事業で實施す

る事とに決定したがこれが改修に當る道路は二十五線のうち主なる幹線は、富山、高岡線富山東岩瀬線、高岡伏木線(以上鋪裝)富山三日市線、富山岐阜線、四方新湊線石動出町線、富山水見線、魚津上市線三日市宇奈月線であり明年度支出額は五十四萬圓である。

## 東山地方

### 岐垣國道の開通式

岐阜縣下岐 國道は愈々竣工し其開通式を十一月十五日舉行した。失業救濟事業として施業したものである。其路線中長良揖斐、犀川の三河に架する橋梁の渡橋式も併せて舉行したので中々の盛大振であつた。道路改良會よりは祝電を寄せられた。

### 岐阜縣の救害土木事業

岐阜縣では本年度に救農土木事業費として十萬四千百圓を割當てられたから一市四郡内に七十ヶ所の工事を施すことに決定した。大體は道路改修に當るもので郡市別にすると稻葉郡二六、四〇〇圓、十六ヶ所

△岐阜市二六、四〇〇圓十六ヶ所△羽島郡一三、九〇〇圓十一ヶ所△本巢郡八、九〇〇圓九ヶ所△山縣郡二八、五〇〇圓十七ヶ所である。

## 近畿地方

### 滋賀縣の昭和大道と池洲橋

滋賀縣下彦根の動脈である昭和大道と命名せられた中心街土橋と西部を結ぶ中藪、土橋線及芹川架橋、池州橋の竣工式は十月十五日舉行された。明粧新に成つて同地方民の注目を惹いて居る。

### 奈良縣下少年道路愛護團の結成

奈良縣添上縣東市村小學校職員六名、男學童百名、女學童九十名は縣下最初の少年道路愛護團を組織し十月二十四日同村大字古市氏神社で結成式をあげ村内道路の修理作業に出動するが道路の損傷に經費がなく、頭痛鉢巻の縣土木課ではこの年少者の奉仕

地方通信

的團體活動にすつかり感激し結成式當日には廣石、駒田兩技師も列席、謝意かたゞ道路保全の講話を行ふた。

## 中國地方

### 鳥取縣大山遊歩道の完成

縣では國立公園大山に遊覽施設として既報の通り過船來大神山神社奥宮參道から寂靜寺山頂上に至る遊歩道の新設工事中であつたが十月十九日見事に完成した。同遊歩は延長四百六メートル、幅員二メートル半で沿道の豊富な施設、眺望から大山國立公園に異彩を放つものとして各方面から大いに期待されてゐる。

### 鳥取縣下私都村道路愛護會の美譽

鳥取縣八頭郡下私都村道路愛護會では同村大字山上地内縣道大坪、鳥取線の謂木橋取付道路約三百メートルが同橋の架替以來急勾配となつて車馬の通行に支障を來たしたのでこのほど會員總動員でセメント等修

理材料約三百圓を持寄つて道路奉仕をなし關係各方面から大いに感謝されて居る。

### 鳥取岡山兩縣を連絡する志戸坂トンネル

鳥取縣八頭郡智頭町と岡山縣英田郡大原町を連絡する中國遮斷の志戸坂トンネルは愈々開通し、岡山縣の作州前天地山岳重疊たる西栗倉村坂根から鳥取縣の駒返に跨る志戸坂の頂上に甫めて見る流線型の自動車の上り一里餘、下り一里餘の險難の峠（歩行三時間を要す）僅々十六分位でスピードアップすることになる。この志戸坂トンネルの開通は陰陽を繪る一大循環線を成し地方文化に更生一新の機會を提供するのみならず姫津線と三神線および三江線と、いま着工せんとする岡南線を聯絡する。いはゆる姫路、江津開に至る中國脊梁山脈を斜斷する大動脈をなす最も重大なる役割を演ずるもので物資の交易、産業の開發上寄與するところ大なる所がある。夫れで十一月六日盛大なる開通式が舉行された。此志戸坂トンネルの開通により紹介される史蹟の主なものは左の通りである。

宮本武藏記念碑（大原町より南約七丁）  
武藏は英田郡讚甘村大字宮本に生れ永祿年間足利將軍の師範役吉岡兼法に勝ち目下無雙兵術者と稱せられ刻苦研精二刀流の元祖として傳來の名鎗也及び銀の茶釜その他がある。

鐵山（永昌山）—（志戸坂峠より東へ約八丁）赤穂四十七士の武器製作の材料で名高い。

後山（大原町より東へ約三里）白鳳年間役小角の開山以來いままほ女人禁制として全國信者百萬人の修驗道場とし大和國大峰山と並び稱する縣下最高靈峰標高三百四十四メートル六。

杉坂峠（大原町かぬ原約六里）元弘二年後醍醐天皇北條氏のため隠岐に遷され給ふ時、兒島高德鳳雛を道にかへし牽らんとした元弘同天の鴻業、義人の忠烈この地により永世に傳へらる、なほ笠懸森は同所より西へ約二里半、楡原村にある。

四ツ塚（大原町から南西五里半）元治二年尊王倒幕の志士正五位千屋金策、嶋浪間、井原應輔、岡元太郎の四士、軍資金調達から夜盜と見誤られ勝田郡北和氣村から追は

れ〜英田郡土居村門尻橋の河原で刺違へ死す、勤王の烈士傳で有名。

瀬宮—一名早瀧翠彈の瀬（大原町から南西約十三里）雨乞ひの神として餘りにも名高い懸社。

碑文明治十八年志戸坂頂上切下工事に手を染め同二十年竣工記念に絶頂に記念碑を建立。

## 九州地方

### 福岡縣下の道路愛護デー

福岡縣久留米市道路愛護デーの十月二十一日は市内の自轉車組合が第一銀行前國道十字路、省線ガード下の四ヶ所で通行する自轉車に標語入りの紙小旗を配布し、自動車には標語旗をつけさせ道行く人に「街の榮は美しい道路から」と呼びかけ又土木管區事務員も總出で破損箇所を修繕、溝渠の清掃雑草木の剪取、障害物の除去等道路の美化に努めた。

三井郡味坂村八坂部落では十月二十一日の道路愛護デーを意義あらしむるため午前

八時の鐘を合圖に一戸一人づゝ出役、古賀茶屋、端間、鳥栖間縣道の手入を行つた宮ノ陣村でも青年團その他が出動し關係路線の手入れを行つた。

大牟田市十月二十日の道路愛護日、大牟田市では青年團、主婦會、處女會其他其他小學校兒童約二千名が早朝よりポスターの帖布、道路、下水の清掃等甲斐々々しく働いて意義ある一日を終つた。

### 佐賀縣下國道の美化工作

佐賀縣では佐嘉神社、銅像園、協和館、佐賀署建設敷地（元高小跡）の道路に面して今なほ残つてゐる石垣は目下工事中のモダン國道竣工の曉には著るしく不調和となり、折角のモダン道路もこのため明朗性を缺くので市土木課では關係者の鍋島侯家および佐賀署と相談して佐嘉神社前は現在の石垣上に風致を添へる玉垣を造りまた協和館、銅像園、佐賀署敷地などの石垣は市および佐賀署で全部これを撤去しその跡に芝と街路樹を植ゑその道路に面した側に現在商工獎勵館にあるやうな玉垣を造つて近代的感觉を取り入れることとなつた。夫れで

街路に面した不調和物が撤去されて明春迄にはモダン化が市民の目を惹くこととなる

## 鹿兒島市の橋も道路も面

### 目一新

鹿兒島縣では今度の大演習地方行幸にあつて最も面目をほどこすのは何といつても城山登山道路であらう。表登山道路はもとより、裏道のカーヴをすつかり切りとつたうへに岩崎谷の橋も新らしく架替られ縣病院裏から眞直に岩崎谷莊の眞下へ通じる道路は全く見違へ、らくらくと城山の頂上へ自動車が行くこととなつた。又縣廳前の行幸道路も立派に作られコンクリート舗装の路面と歩道のポールライトに並んでの銀杏の街路樹も姿正しく植付けられ市内の橋も道路も其面目を一新した觀を呈した。

## 臺灣地方

### 臺灣の白鷺橋竣工しゲルバー式架橋の出現

臺灣島橋梁界の先頭を切つて臺南州にス

地方通信

マーテナゲルバー式橋梁白鷺橋が竣工した美人郷嘉義より中埔に通ずる道八掌溪に架せられた白鷺の近代橋でその名を白鷺橋といふ橋長二百メートル(徑間二十八メートル五七、七連)總工費十五萬餘圓を要したも、目下工事中の赤蘭溪橋梁とともに將來嘉義、關子嶺間を最短距離で結ぶことになる。

州下唯一の溫泉郷子嶺もこれいよゝ世に浮かび出るわけだがこのためか白鷺橋の構造も實に實用上堅牢なることをのみ第一條件とせず美觀の點を考慮し新興嘉義市の郊外地としてはたまたま酔な遊覽道路をして似つかはしきやうゲルバー式を推用したものである。

その特徴は連續桁と鉸桁とを巧みに折衷せる點にあり桁の中途および脊に鉸を有し地震による應力溫度による應力その他をこの鉸により加減せしめる構造で従つてその外觀は從來の鉸桁橋の鈍重なるに比しまことに輕快な美點を有してゐる。

## 南九州通信の二、三

宮崎縣

御高配の結果陸軍特別大演習行事も何の故障もなく無事終了仕候殊に路面の良き事に關し軍部並中央の方々より賞讃を蒙り面目を施し申候(谷川)

鹿兒島縣

無名の島とも思はれた枇榔島に、聖上陛下を奉迎の好運に恵まれた噶喇那志布志町の町民の歡喜は開闢以來の初めてのことである。親しく天顏を拜し得ざりしを一生の恨事とし遙かに海上の鳥影を眺めて兩眼に涙を浮べて居る者も見受けた、邊陲の一漁夫も寶祚の無窮を壽き皇國の隆昌を祈り奉る次第に候(比嘉)

宮崎より

神武建國以來南九州の一方延岡では今回の行幸をまたと容易にあらざるべしと今日に生を得たるを喜び候官人方は勿論町民一同欣喜雀躍手の舞足の踏む所を知らざる次第にて十九日の夕刻には知事を初め縣廳員屋上に集合し遙かに沖合の御召艦に向ひ遙拜式を行なふた次第に候(平生)